

2020年7月10日

臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学病院循環器内科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

心筋症診断および予後の評価に関する心臓 MRI の有用性の検討

[研究の背景と目的]

超高齢化社会に伴い、心不全の発症が今後増えていくことが予想されます。そのため、心不全の原因となる心筋症の正確な診断と治療が重要となります。心臓 MRI 検査は心筋組織性状や心筋機能評価に優れています。また、T1 マッピングなどの新しい撮像法も開発され、これらの撮像法を組み合わせることにより心筋疾患の病態を的確に評価できる可能性があります。本研究の目的は、心臓 MRI 検査の心筋症診断における臨床的意義を、従来の検査法と比較検討することです。

[研究の方法]

●対象となる方

2014年10月1日から2020年5月31日までの間に、外来もしくは入院時に心筋症が疑われる、もしくは心不全を発症し加療を受けた症例で、心臓 MRI 検査を施行した患者さん

●研究期間

倫理審査承認日から2023年3月31日

●利用する検体やカルテ情報

既存の電子カルテから、既往歴・薬物治療歴・血液検査所見・画像検査所見・併発症の情報について利用します。

●検体や情報の管理

電子データは循環器内科医局内(通常は自動施錠)のコンピュータに保存し、パスワードによりその利用者が限定されます。

[研究組織]

- 研究責任者:東京医科大学循環器内科 小菅寿徳
- 研究分担者:東京医科大学循環器内科 近森大志郎
肥田敏
富士田康宏
蜂谷祥子

[個人情報取扱い]

- 各症例毎に被験者番号を発番することにより、匿名化を行います。さらに特定の個人が特定できないように、被験者番号と個人を結びつける対応表は作成しません。
- 情報の管理責任者:東京医科大学循環器内科 小菅寿徳

[問い合わせ先]

東京医科大学病院
循環器内科 准教授 小菅 寿徳
電話番号 03-3342-6111(代表) (内線)5900